

尾咲原遺跡



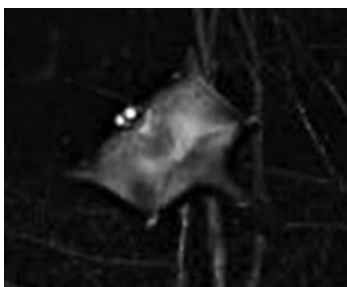
校舎

旭 小 学 校

子ども達による広報紙

昨年8月号から市内小学校(8校)・中学校(3校)・高校(2校)による子ども達の手づくりによる広報紙を特集してきましたが、今回の特集記事が最終回となります。テーマ、写真、取材、編集、構成までを一貫して行っていただきました。最終回は旭小学校と都留第一中学校の特色ある活動を内部からの視点で紹介させていただきます。

むささび



学校教育目標

「自主性に富み
創造性豊かな旭の子」

- 自分から進んで
学習する子ども
- 健康でたくましく
粘り強くやりぬく子ども
- きまりを守り
思いやりのある子ども
- 自然や物を大切に
よく働く子ども

旭小学校は都留市の東側にあり、昔から朝日地区と呼ばれています。地区の真ん中を朝日川が流れ、北東から大平川も流れ込んでいます。曾雌、神門、大平、久保、馬場、朝日団地に分けられた学区です。学校の歴史は古く、明治七年に法能学校分校として開校。その後、幾多の変遷を経て、昭和二十九年の町村合併により都留市立旭小学校となりました。現在、児童数八十一名、学級数六、職員数十四名です。

国際交流集会

平成十、十一年に国際理解教育推進校の指定を受け、引き続き、毎年学年ごとに外国の方を招待して学習をしています。

今年度は、一年生と五年生が都留市のAETのローリーシマブクロさんを迎え、アメリカの子どもの遊びや英語で自己紹介などをしました。



1年生との交流

5年生との交流



二年生と三年生は、中国と韓国の方を招いて、中国の小学校の様子や遊びについて教えてもらい、一緒に楽しみました。

2年生との交流



3年生との交流



4年生との交流



四年生も中国の方を招いて四季の中の伝統行事や食べ物を紹介し、楽しみました。六年生は、図書館司書の志村先生から中国の様子を聞いた後、一緒に「餃子」づくりをしました。本物の素晴らしい味に感激しました。

自然に親しむ

朝日馬場地区の築百年の旧家を拠点に音楽活動をしている「しらみちよ」さんが一昨年、子ども達の歌詞に曲をつけて「むささびのうた」をつくっていただきました。

♪～

ルーン ルーン 花が咲く
緑のお山に花が咲く
盛里の春
むささび 枝から枝へ
ほらね サークスみたいだ
サーカスみたいだ
どんどん 夕立だ
青い田んぼが驚いた
盛里の夏 〈略〉

♪～

今年度は、二〇〇五年九月に開かれる愛知万博で歌われる「地球(ほし)にかえろう」H AND IN HANDをしらいさんと八十一名の子どもの達と歌い、CDになります。

♪～

青い空 みどりの森
手を取って
地球にかえろう
青い空 みどりの森
手を取って
地球にかえろう
草も木も 鳥も虫も
私達の仲間
いのちの声は歌う
ここが ふるさと
〈略〉

♪～

児童会活動の紹介

旭小の児童会スローガンは

「みんなの心は大きな力

めざせかがやく旭っ子」

です。このテーマを達成するために、

一人に会ったらいさつを大

きな声で言おう

二ふれあいの時間を増やして

楽しもう

三全校の児童の名前と特技を

覚えよう

四良いと思ったことは進んで

やろう

の4つの目標を決めて活動しています。

一学期には、一年生を迎える会、オリンピック旭(ゲーム集会)、だじゃれ、物まね、早口言葉集会、放送委員会の2003年の主張などの取り組みをしました。

二学期は、運動会や旭まつりなどに取り組みました。年間を通して月曜日は、午前中の休みを全部くっつけて三十分間思いっきり遊べる「ムササビ旭っ子タイム」を設けてやっています。火曜日は、むささびのえさやりを縦割り班ごとにやったり、夏から秋にかけては一人一鉢で菊づくりをしています。毎月めあてが守れると「つばめ」の形をしたごほうびがもらえます。

アルミ缶集め

「車椅子を贈ろう」を合言葉にエコ委員会が中心になってアルミ缶を集めています。人数が少ないですが、保護者の協力のもと、今までにおよそ五万円が集まりました。車椅子を贈る予定です。



木曜日アルミ缶集め

オリンピック旭

四つの縦割り班に分かれ、「大玉転がし」「風船リレー」「四つ角リレー」をしました。

大玉にとばされそうになりながらも一生懸命やっています。四つ角リレーは旭小の伝統種目で、四つのチームがぶつからないように走って、とても迫力があります。



大玉に負けないぞ

だじゃれ、物まね、早口言葉集会

全校の友だちの名前や特技を知ろうというで行いました。ふだん気がつかない友だちの様子がわかってよかったです。隠れた才能の持ち主もいました。



おもしろかったぞー



いいちょうしだぞー

落ち葉はき集会

エコ委員会が中心となって学校と石船神社の周りを全校で落ち葉はきをしました。飼育小屋の近くの所にためて腐葉土づくりをしています。腐葉土を菊づくりや花づくりに利用しています。

旭まつり

保護者や地域の方を招いて前半は、一・二年生の生活科の発表、三・四年生の親善音楽会の発表、五・六年生の総合的な学習の発表をしました。

後半は、学年で考えたゲームを地域の方々と楽しみ、地域の方が作ってくださったリサイクル品の抽選会をしました。



おばあちゃん、しっかり！

一人一鉢

今年で二年目を迎え、菊の花の種類も多くなり、学年ごとに水やりなどに取り組み、秋には玄関や教室が菊の花でいっぱいになりました。



きれいに咲きました

ムササビのえさやりを通して

石船神社にいるムササビのえさやりを始めて二十一年目になりました。十二月には先輩達の代表として六年生が「第三十八回全国野生生物保護実績発表大会」に参加し、「環境省自然環境局長賞」をいただきました。



環境大臣と一緒に記念撮影

今年度は、朝日小学生新聞に旭小学校のムササビのえさやりが紹介され、全国から「どんぐり」が送られてきました。また、旭小では、どんぐりの木を植えたり、忍野や山中にどんぐりを拾いに行ったりしています。

早く山に自由に行き来できるようにと思います。自然も自然を大切にします。



縦割りでのえさやり

都留第一

中学校

都留第一中学校は、生徒数三四二人、職員数二十七人の中規模校です。

校訓

勉学・勤勉・規律

教育目標

- ・ 意欲的に学び考える生徒
- ・ 人や自然を愛する心やさしい生徒
- ・ 主体的で最後までやりぬく生徒
- ・ 健康でたくましい体をつくる生徒

これらの教育目標を達成するため、それぞれの教育目標ごとに努力点を設け、教育目標の達成に日々努力しています。努力点はそれぞれの目標だけにとどまらず、総括的に、人を人として大切にする『かわりの教育』という努力点を掲げ、様々な個性、特徴を持つ生徒に積極的にかかわり、人間関係を構築し、教育成果の向上を図っています。

学習効果・学力の向上を図るため、指導教師が少ない中、国語、数学、理科、英語、体育科においてティーム・ティーチングを、数学科においては少人数指導も取り入れていきます。

生徒の部活動もがんばりが見られ、本校保護者の方へは「学級だより」「学校だより」などで随時お知らせしております。PTA活動も活発で、「地区懇談会」や学年の「お話の会」などで出されたご意見、並びに学校評議員の方々のご意見などを真摯に受け止め、学校経営に生かす努力もしています。

《生徒会活動》

今年度の都留第一中学校の生徒会の目標は、「一人ひとりがお互いを認め合い、新しい一中を創り上げよう！」スローガンは、「信頼・創造」です。

そして五つの柱として

- 部活動に燃えよう！
- 専門委員会を活発にしよう
- 響かせよう合唱
- 充実させよう日常生活
- 成功させようすみよし祭を掲げ、一年間取り組んできました。

今年度は各学年三クラスずつということで、四月の新入生オリエンテーションで姉妹クラス公開抽選会を行い、ABCという三つのブロックに分かれました。新入生に早く校歌を覚えてもらうためにブロック別の練習会や発表会を行いました。

《学園祭》

一中の学園祭は「すみよし祭」といいます。今年で三十八回目を迎え、九月十三日、十四日に体育部門、文化部門の順で行いました。テーマは「燃やそう、みんなのエネルギー」のもと、この二日間に向けて全校生徒でがんばりました。今年の文化部門では新しく「合唱コンクール」を実施しました。

体育部門の競技と合唱を練習するということで、クラスの取り組みの中で団結力を高めることができました。活動時間の中にブロックごとの練習時間を設定し、合唱交歓会や体育部門の練習では三年生が一・二年生に教える場面もあり、これらの取り組みを通して姉妹クラスの団結力が増したと思います。オープニングセレモニーで見事に割れた



1日目体育部門のムカデ競争

くす玉に書かれた「一生感動一生青春」の文字の通り、様々な場面にたくさんさんの感動のあるすみよし祭であったと思います。体育部門では、練習の成果を出し切ろうと精一杯のエネルギーを出し切りました。



2日目文化部門の吹奏楽部の演奏、PTA、職員の合唱

文化部門では、吹奏楽部の演奏に合わせてたくさんさんの保護者の方々や先生がステージで歌を歌ってくれました。

午後からの合唱コンクールでは、本当にたくさんさんの保護者や地域の方々聴きにきてくださいました。歌っている最中に突然大雨が降ってくるという場面もありましたが各クラスの合唱に大きな拍手をもらうことができました。

閉祭セレモニーの頃には、雨もあがってたくさんさんの花火とともに二日間の感動的な出来事が幕を閉じました。



文化部門での全校合唱『ケサラ』

本年度のすみよし祭で合唱コンクールを新たに取り入れたのも、都留一中では毎年十一月に都留文化ホール（うぐいすホール）で合唱コンクールを行ってきました。毎年、このコンクールに向けて各クラスとも質の高い合唱を目指し、一生懸命取り組んできました。そこで、すみよし祭の合唱コンクールの反省を十一月の合唱コンクールに活かし、一中の合唱をさらに質の高いものになりたいと思ったからです。今年度は、各クラスとも課

題曲と自由曲の二曲を発表しました。すばらしいホールでの合唱をたくさんの方々の保護者の方々と地域の方々にも聴きにきて頂きました。二回の合唱コンクールを行なったことで、クラスでの取り組みや全校生徒の意識が高まり、ねらいであったより質の高い合唱を各クラスとも作り上げることができたと思います。

先輩たちが作り上げてきてくれた一中の伝統を受け継ぎ、さらに良い伝統を築き上げていきたいと思っています。



11月のうぐいすホールでの全校合唱『ケサラ』

〈部活〉

都留第一中学校には、次の十四の部活動があります。

- テニス(男・女)
- バスケットボール(男・女)

- 剣道
- 野球
- 卓球(男・女)
- サッカー
- ソフトボール
- バレーボール(男・女)
- 吹奏楽
- 英会話
- すみよし
- 相撲部(季節部)
- ラグビー(季節部)
- 陸上(季節部)

今年度行われた総体では、サッカー部、男子・女子バレー部が「優勝」。他の部も二位、三位などの上位に入り、県大会へも出場する成績を収めました。特に女子バレー部、相撲部は「関東大会出場」、相撲



北海道での相撲全国大会



山梨ジュニアバレーボール大会決勝戦

部個人では全国大会出場を果たしました。

新人戦でも、女子バレー部が県ベスト四に入るなど、活躍してくれました。また、一月に行なわれた山梨ジュニアバレーボール大会では、女子バレー部が優勝し、その試合の様子がテレビでも放送されました。

また、今年の支部陸上では、女子総合は「一位」、男子総合では「二位」、男女総合においては「二位」という素晴らしい成績を収め、優勝旗を持つてくることができました。

また優勝した100M・幅跳びを始め、上位入賞者は県

大会に出場し、幅跳びでは関東大会出場も果たしました。通信陸上などの大会においても出場した選手が素晴らしい成績を残してくれました。

《学年の行事》

〈一年生〉

一学期に「自然体験学習」が行われ、たくさんの体験を新しい仲間と共有しました。



1年生自然体験学習

〈二年生〉

一学期に「社会体験学習」が行われ、自分の興味のある職場に訪問し、進路を少しずつ考えました。また、現在は総合学習で講師の先生に来て頂き、点字や手話や演劇による自己表現活動を学習しています。



2年生点字の学習

〈三年生〉

一学期に三泊四日で京都・奈良に行きました。テーマ「自立への旅」のもと、たくさんの楽しい思い出を作ってきました。



3年生修学旅行

都留第一中学校ホームページ
<http://www.school.tsut.ac.jp/ichu/>